



# 市長マニフェスト

「まちづくり重点戦略」の取り組み状況を公開!

「元気な行田」「新しい行田」「安心・安全な行田」の実現に向け、工藤市長が市民の皆さんとお約束した「ぬくもり」「うるおい」「にぎわい」を柱とするマニフェスト(公約)の平成23年度の主な取り組みを紹介します。

★ は行田オリジナルの事業です。



## ぬくもり

あふれる安心・安全なまちづくり

### 守ります 市民の命と財産

放射線対策

市内各所での定期測定と低減措置、測定器の貸し出し

**県内初**

消防通信指令事務の共同運用

熊谷市消防本部と連携して消防・救急活動を迅速化

3種類のワクチン接種の全額助成

小児用の肺炎球菌やヒブ、子宮頸がんのワクチン接種の全額助成を開始

### 今後の取り組み

- ✓ 放射線の監視活動に万全の対策を講じます。
- ✓ 指定避難所などの公共施設の耐震化を進めます。
- ✓ 自主防災組織の設立や防災活動を支援し、地域の防災力を高めます。
- ✓ 災害発生時に、災害時要援護者が円滑に避難できる支援体制を構築します。
- ✓ 民間企業との応援協定を拡充し、災害時に物資・資財を確保できる体制を充実します。

### 暮らしの安心・安全の確保

自主防災組織の設立促進

新たに22団体が設立し、市内186自治会のうち83団体で設立

### 今後の取り組み

- ✓ 新入学児童を対象としたセカンドブック事業を展開します。
- ✓ 子育てステーションの新設など、地域子育て支援拠点を拡充します。
- ✓ 総合公園のジョギングコースとテニスコート、市民プールの屋外幼児用プールを改修します。
- ✓ 「健康づくりマイスター」を養成し、家庭や地域ぐるみの健康増進活動を進めます。
- ✓ 運動機能低下を抑制するオリジナル体操を普及し、高齢者の元気づくりを進めます。

### 子育て環境NO.1

子ども医療費の支給対象年齢の拡大

中学校就学前から中学校卒業までに

学童保育室の開室時間の拡大・常勤指導員の充実

長期休業期間と毎週土曜日の開室時間を30分繰り上げ(午前7時30分から)

原則、学童保育室の常勤指導員を3人体制に充実

病児・病後児保育室の定員拡大

4人から8人に

### いきいき健康づくり

総合公園野球場の改修

バックネット裏や観客席などを改修

# うるおい はぐくむ学びのまちづくり



## 行田の将来を担う人材の育成

- ★「忍藩子ども塾」の開設 → 素読教室を月3回開催

### 今後の取り組み

- ✓ 小・中学校のトイレを改修します。

## 行田エコタウンの創出 埼玉県の「環境みらい都市」に認定

「住宅用太陽光発電システム」の設置促進

全国トップクラスを目指して

設置費用に対する助成を継続実施

**県内初**

市内3金融機関・9事業主との連携による取り組みを開始

自治会防犯灯のLED化の促進

市民と協働でエコタウンを創出

→ 自治会防犯灯593灯をLED化

### 今後の取り組み

- ✓ 平成26年度までに住宅用太陽光発電システムの普及率10%を目指します。
- ✓ 平成26年度までに市内の自治会防犯灯(約6,000灯)すべてをLED化します。
- ✓ 「エコタウン推進協議会」を設置し、産学官の連携による「行田エコタウン」を創出します。

## 快適で便利なまち

都市基盤の整備

→ 道路などの整備要望は優先度の高い事業から実施

市内循環バスを4路線から6路線に拡充

総利用者数  
82.4%増(対前年度比)

→ 南大通り線コース・観光拠点循環コースを新設

→ 通勤・通学時間帯の運行を開始

### 今後の取り組み

- ✓ 生活道路や生活排水路など、暮らしを重視した都市基盤整備を進めます。
- ✓ 市内循環バスの利用方法の提案や愛着度アップにつながる施策を展開します。

# 活力みなぎる にぎわいのまちづくり



## 「オンリーワン」のまち

- ★ 映画「のぼうの城」の公開に向けた事業展開 → 「忍城おもてなし甲冑隊」をはじめ、官民協働で行田の魅力在全国に発信

「田んぼアート」

日本一の規模

→ 700人の参加者のもと2.8ヘクタールに作付け

**関東初** 関東B-1グランプリの開催

→ フライ・ゼリーフライの全国ブランド化

観光情報館「ぶらっと♪ぎょうだ」オープン

→ 商工センター1階に開設

### 今後の取り組み

- ✓ 映画「のぼうの城」の公開に合わせ、特別先行試写会やシンポジウム、バスツアーを開催します。
- ✓ 田んぼアートはギネス・ワールド・レコーズの認定に挑戦します。
- ✓ 「食」と「農」による行田ブランドの確立や地産地消を推進します。
- ✓ 「行田検定試験」の実施と、オール行田の態勢で「おもてなし活動」を展開します。
- ✓ 「産業振興ビジョン」の策定と、企業が進出しやすい環境づくりを進めます。

## 産業が躍動するまち

- ★ 行田在来青大豆のブランド化 → 新商品の開発や販売促進を支援

軽トラ朝市の定期開催

→ 毎月第3日曜日に定期開催

## 市民が主役のまち

- ぎょうだ人財バンク制度の創設 → 「行田市生涯学習ボランティア人財情報バンク」を創設

### 今後の取り組み

- ✓ 多様な市民活動や地域活動を支援します。

▶ 問い合わせ 秘書課(内線302)